

『第2回球技大会』を実施しました

12月21日(木)、5℃を下回る気温の中、第1体育館と第2体育館で第2回球技大会が開催され、クラス対抗でドッチボール競技を実施しました。開会式では、ルール説明や生徒会長の挨拶の後、体育委員の代表者によるユニークな準備運動が行われ、試合が始まる前には各クラス円陣を組んで士気を高め合っている様子が見られました。

試合中は先生や生徒から熱い声援が送られ、選手一人一人が一生懸命に取り組んでおり、どのクラスも真剣に優勝を目指して頑張っていました。また、試合を重ねるごとにクラスのチームワークが高まり、試合の合間に集まって作戦会議を行う姿がとても印象的でした。

今大会は、予選として各学年でリーグ戦が行われ、1年1組、2年3組、3年1組が勝利を収めました。その後、決勝リーグが行われ、総合優勝は3年1組が勝ち取りました。2位リーグは2年1組、3位リーグは3年2組が勝利しました。球技大会を通して、勝敗に関係なくどのクラスも球技大会を通してクラスの絆を深める事ができました。2023年度最後の行事を学校全体で盛り上がることができ、今年を締めくくるいい球技大会となりました。

(文章:2年今野光 西諫早中出身)



▼生徒感想 3年:松尾尚彦 (日宇中出身)

私はドッチボールが苦手だったのですが、球技大会のお陰で競技を楽しむことができました。また、白熱した試合が多く、応援するのもとても楽しかったです。チーム競技なので、普段話すことのない人とも話すことができ、クラスで団結することができました。また、体育委員として主審を担当し、皆のボールが速くて判定をするのが難しかったです。普段できない経験ができました。行事を運営してくれた生徒会の皆さん、ありがとうございました！！

